



## Web セミナーへのご招待

### デジタルヘルス、日本とフィンランドの協調の可能性 “Digital Health, Bridge between Finland and Japan”

2020年11月17日 15:00-17:10（日本時間）

フィンランドからは二人の演者が登場いたします。最初の演者はフィンランドにおけるデジタルヘルスの概要についてご紹介したのち、その環境の中でAIを使った技術が高齢者介護にどのように役立っているかをご説明いたします。二人目の演者はリストウォッチ型のデバイスを紹介しながら、どのようにして日本と関わり始めたかをお話しします。

日本からは一名の演者が製薬企業がどのようにしてデジタルヘルスに関わっているかをお話しいたします。今回はフィンランドと日本の両国から聴講者を募る新しい試みにより、デジタルヘルスの分野でのフィンランドと日本の会社・産業界の協力の可能性を探るものです。

ICT・AI技術の会社から介護、福祉、診断、医療、製薬、バイオバンク、CROまで幅広い分野の聴講者を期待しております。

15:00 Opening/オープニング

Mr. Pekka Laitinen, Head of Trade Section, Finnish Embassy in Japan

15:05 Introduction “Digital Health expanding the business & innovation opportunity”

イントロダクション デジタルヘルスの可能性

Mr. Masahiro Kimura, Senior Advisor Business Finland Tokyo

15:10 “Onerva-bot: how conversational AI and virtual assistants can bring help to aging homecare customers” AIによる高齢者介護のソリューション

Mr. Ville Niemijärvi, CEO and Co-Founder, Onerva Care

15:40 “Wellbeing wristwatch, the digital health solution approaching to Japan”

フィンランドのデジタルヘルスソリューションとの付き合い方

Mr. Matti Rätty, President / CEO, Navigil Ltd

16:10 Q&A session

16:30 “Digital Transformation in Pharmaceutical Industry”

製薬分野におけるデジタルトランスフォーメーション

Dr. Ken Aoshima, Data Science Head, 5D Integration Unit, hhc Data Creation Center  
Eisai Co., Ltd.

17:00 Q&A session

17:10 Ending Remark/エンディング

Meria Heikelä, Director Business Finland



- 聴講ご登録；以下のリンクからご登録ください。

[https://www.lyyti.fi/reg/Virtual\\_Delegation\\_Japan\\_Healthcare\\_9935](https://www.lyyti.fi/reg/Virtual_Delegation_Japan_Healthcare_9935)

- 聴講方法；参加登録いただいた方に、Microsoft Teams の招待状を Email させていただきます
- 聴講料；無料
  
- 主催；フィンランド大使館商務部、フィンランド通商局 (Business Finland)  
共催；一般財団法人バイオインダストリー協会、ノルディックイノベーションハウス東京
  
- 問い合わせ フィンランド大使館商務部 木村  
E-mail: [masahiro.kimura@businessfinland.fi](mailto:masahiro.kimura@businessfinland.fi)